

雪への備えを万全に！～除雪車両の紹介～

今年度は昨年度よりも雪が多く、気温も低い日が続いたため、道路に多くの雪が積もる状況になっています。仙台西国道維持出張所では安全に通行していただくために、日夜除雪作業を行っています。今回は除雪を行う除雪車両を紹介します。



<除雪トラック>

道路に降り積もった雪を車の前に付けた「フラウ」で道路脇へ雪を寄せます。除雪車両の中で最もスピードがあります。



<除雪グレーダ>

前輪と後輪の間にあるブレードで、道路に凸凹に積もった雪を削り、車が走りやすくします。



<ロータリー除雪車>

道路脇に寄せた雪を、前に付いている刃で砕き、遠くへ飛ばして車が通行できる部分を確保します。



<歩道除雪車(小型除雪車)>

歩道には大きな除雪車は入れないため、ロータリー除雪車を小さくした小型の除雪車で歩道を除雪します。



<凍結抑制剤散布車>

凍結抑制剤(塩化ナトリウム)を車の後に付いている円盤から散布して、道路を凍りにくくします。



(上)1月17日の関山トンネル付近
関山峠を通行される際は、作並温泉
手前のチェーン着脱場で十分な準備
をお願いします！

※散布している凍結抑制剤について※

凍結抑制剤(塩化ナトリウム)はその名のとおり「凍結」を「抑制」するものであり、
融雪剤ではありません。路面温度が低い場合は、散布を行っても路面凍結する
場合がありますので、冬期間の運転時は速度を抑える、車間距離を広く
取るなど、慎重な運転をお願いいたします。

ボランティア・サポート・プログラム活動紹介

歩道の凍結対策に 御協力いただいております！

この冬は市内中心部においても、歩道への積雪が多く見られます。
ボランティア・サポート・プログラム(VSP) 団体や国道沿いの企業・店舗・の方々には積雪・凍結による転倒を防ぐため、融雪剤の散布に御協力いただいております。
朝の早い時間帯から他の方々が出勤される前に散布していただき、歩道を通行する際の安全確保を図っております。

※融雪剤を散布した場所でも、日影になっている場所は日中でも凍結している場合がありますので、注意して通行していただくようお願いします。

中野建設コンサルタント(株)



昭和コンクリート工業(株) 東北支店



通学路内の危険箇所ゼロを目指して ～上愛子小学校通学路安全点検第2回報告会～



報告会の様子



2月3日、上愛子小学校にて2回目の通学路安全点検報告会を行いました。当日は上愛子小教諭・PTA、関係町内会長、仙台北警察署、仙台市など多くの皆様にお集まりいただき、昨年度に実施した通学路安全点検の際に指摘を受けた箇所について、対応後の状況および今後の改善方針をお伝えしました。

<改善の一例>



<改善前>

歩道の脇が急傾斜になっている部分に転落を防ぐ柵が無いと、児童が転落するおそれがあるのでは？

<改善後>

歩道工事を行う中で、歩道を拡げるとともに、転落防止対策として柵を設置しました。

報告会では右の例のように、指摘を受けて改善した箇所の報告を行い、一定の評価をいただきました。その一方、大型車が通行する際の風圧の危険や路面の補修要望など、多くのご意見をいただきました。今後、関係各所と協議を重ね、一層の通学路の安全確保を図ります。

西国ではみなさんからの御意見・御要望をお待ちしております。道路に関する疑問なども仙台西国道維持出張所(022-226-1493)までお気軽にお寄せ下さい。また出張所ホームページ(<http://www.thr.mlit.go.jp/sendai/nishikoku/index.html>)も御覧下さい。